



2019年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6268 URL http://www.nabtesco.com
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 寺本 克弘
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 黒須 昭仁 (TEL) 03-5213-1134
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 2019年8月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	142,292	△0.2	12,011	88.1	13,488	3.5	8,752	△0.5	7,706	△2.3	7,535	△2.0
2018年12月期第2四半期	142,555	6.9	6,387	△53.6	13,038	△23.3	8,792	△32.5	7,886	△36.9	7,692	△46.1
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
2019年12月期第2四半期	62.11		62.10		62.10		62.10		62.10		62.10	
2018年12月期第2四半期	63.62		63.58		63.58		63.58		63.58		63.58	

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	337,603	191,630	180,927	53.6
2018年12月期	328,568	189,255	178,702	54.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	36.00	—	37.00	73.00
2019年12月期	—	36.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	37.00	73.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	313,000	6.2	30,000	37.1	33,600	12.1	22,900	8.9	184.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 0社(社名) 、除外 0社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	125,133,799株	2018年12月期	125,133,799株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	1,012,990株	2018年12月期	1,154,403株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	124,066,153株	2018年12月期2Q	123,944,062株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
3. 補足情報	14
(1) セグメント別受注残高	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、国内市場を中心に自動ドア事業が好調に推移した一方、精密減速機需要が引続き低調に推移したことにより、売上高は142,292百万円、営業利益は12,011百万円、税引前四半期利益は13,488百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は7,706百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当第2四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比6,172百万円(4.2%)増加し151,733百万円となりました。売上高は、前年同期比263百万円(△0.2%)減少し142,292百万円となり、営業利益は、前年同期比5,625百万円(88.1%)増加し12,011百万円となりました。売上高営業利益率は8.4%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	59,029	58,418	△1.0
トランスポートソリューション事業	41,363	45,075	9.0
アクセシビリティソリューション事業	36,302	38,302	5.5
その他	8,867	9,938	12.1
合計	145,560	151,733	4.2

【売上高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	59,814	56,211	△6.0
トランスポートソリューション事業	38,045	40,055	5.3
アクセシビリティソリューション事業	36,076	38,221	5.9
その他	8,620	7,805	△9.5
合計	142,555	142,292	△0.2

【営業利益又は損失】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	10,587	8,544	△19.3
トランスポートソリューション事業	△2,938	3,027	—
アクセシビリティソリューション事業	1,463	3,359	129.7
その他	1,278	868	△32.1
全社または消去	△4,003	△3,786	—
合計	6,387	12,011	88.1

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比611百万円（△1.0%）減少し58,418百万円となりました。売上高は、同3,603百万円（△6.0%）減少し56,211百万円、営業利益は、同2,044百万円（△19.3%）減少し8,544百万円となりました。

精密減速機は、世界的な設備投資の冷え込みによりロボット需要が回復せず、売上高は前年同期比減収となりました。油圧機器は、中国市場における堅調な建設機械需要の継続により、売上高は前年同期比増収となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比3,712百万円（9.0%）増加し45,075百万円となりました。売上高は、同2,009百万円（5.3%）増加し40,055百万円、営業利益は、連結子会社OVALO GmbHに係るのれんの減損損失5,249百万円が無くなったこと等により、同5,965百万円増加し3,027百万円となりました。

鉄道車両用機器は、中国地下鉄向けの需要増により、中国高速鉄道向けの落込みをカバーし、売上高は前年同期比横ばいとなりました。

航空機器は、民間航空機向けの増産により、売上高は前年同期比増収となりました。

商用車用機器は、国内市場が堅調に推移し、売上高は前年同期比横ばいとなりました。

船用機器は、市況の緩やかな回復傾向により、売上高は前年同期比増収となりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比2,000百万円（5.5%）増加し38,302百万円となりました。売上高は、同2,145百万円（5.9%）増加し38,221百万円、営業利益は、同1,896百万円（129.7%）増加し3,359百万円となりました。

自動ドア事業は、好調な国内需要により、売上高は前年同期比増収となりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比1,070百万円（12.1%）増加し9,938百万円となりました。売上高は、同815百万円（△9.5%）減少し7,805百万円、営業利益は、同410百万円（△32.1%）減少し868百万円となりました。

包装機は、好調な需要が継続したものの、一部案件の期ずれにより、売上高は前年同期比減収となりました。

(参考) 地域ごとの情報

【売上高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	増減率 (%)
日本	78,233	79,491	1.6
中国	22,892	23,909	4.4
その他アジア	10,324	7,477	△27.6
北米	9,545	10,558	10.6
ヨーロッパ	20,942	19,992	△4.5
その他地域	620	866	39.7
合計	142,555	142,292	△0.2

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

② 税引前四半期利益

金融収益は410百万円、金融費用は、主に為替差損の発生により660百万円となりました。持分法による投資利益は、前年同期において持分適用関連会社を実施した新株発行等により純資産額が著しく増加したことによる利益が、当第2四半期連結累計期間では発生しなかったこと等により、前年同期比5,248百万円（△75.2%）減少し1,726百万円となりました。営業利益にこれらの損益を加減した税引前四半期利益は13,488百万円と前年同期比450百万円（3.5%）の増益となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

以上の結果、法人所得税費用4,736百万円及び非支配持分に帰属する四半期利益1,046百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期利益は、7,706百万円と前年同期比180百万円（△2.3%）の減益となりました。

また、基本的1株当たり四半期利益は前年同期比1.51円減少し、62.11円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2018年12月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2019年6月30日)	増減額
資産	328,568	337,603	9,035
負債	139,313	145,973	6,661
資本	189,255	191,630	2,375

【資産】

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は176,409百万円、非流動資産は161,193百万円であり、その結果、資産合計は337,603百万円と前連結会計年度末比9,035百万円の増加となりました。主な増加要因は、IFRS第16号「リース」適用開始による使用権資産の増加9,277百万円です。

【負債】

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は112,023百万円、非流動負債は33,950百万円であり、その結果、負債合計は145,973百万円と前連結会計年度末比6,661百万円の増加となりました。主な増加要因は、IFRS第16号「リース」適用開始によるリース負債の増加8,684百万円です。一方、主な減少要因は、営業債務の減少1,781百万円です。

【資本】

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は191,630百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は180,927百万円と前連結会計年度末比2,225百万円の増加となりました。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益7,706百万円に伴う利益剰余金の増加です。一方、主な減少要因は、配当による利益剰余金の減少4,597百万円です。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,379	17,755
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,492	△9,007
フリーキャッシュ・フロー	2,887	8,748
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,606	△7,263

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末比917百万円増加し、54,956百万円となりました。これは営業活動により獲得した資金17,755百万円を主に設備投資、配当金の支払に充てた結果です。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは17,755百万円の資金の増加となりました。主な増加要因は、四半期利益、及び営業債権の減少によるものです。一方、主な減少要因は、棚卸資産の増加及び法人所得税の支払によるものです。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは9,007百万円の資金の減少となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出です。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは7,263百万円の資金の減少となりました。主な減少要因は、配当金の支払です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		54,039	54,956
営業債権		74,952	70,453
契約資産		1,650	1,606
その他の債権		1,643	718
棚卸資産		43,592	46,022
その他の金融資産		280	200
その他の流動資産		2,969	2,454
流動資産合計		179,124	176,409
非流動資産			
有形固定資産		80,573	83,801
無形資産		5,076	4,840
使用権資産		—	9,277
のれん		15,512	15,253
投資不動産		5,382	3,965
持分法で会計処理されている投資		29,641	30,878
その他の金融資産		9,558	10,004
繰延税金資産		2,012	2,156
その他の非流動資産		1,690	1,018
非流動資産合計		149,443	161,193
資産合計		328,568	337,603

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		50,297	48,516
契約負債		5,232	7,117
社債及び借入金		34,067	33,092
その他の債務		11,809	10,517
未払法人所得税		3,479	2,735
引当金		1,625	1,393
リース負債		—	2,180
その他の流動負債		6,048	6,474
流動負債合計		112,558	112,023
非流動負債			
社債及び借入金		11,243	11,137
リース負債		—	6,504
退職給付に係る負債		9,142	9,199
繰延税金負債		4,881	5,133
その他の非流動負債		1,490	1,977
非流動負債合計		26,755	33,950
負債合計		139,313	145,973
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		15,096	14,874
利益剰余金		155,133	158,234
自己株式		△2,903	△2,535
その他の資本の構成要素		1,377	353
親会社の所有者に帰属する持分合計		178,702	180,927
非支配持分		10,553	10,703
資本合計		189,255	191,630
負債及び資本合計		328,568	337,603

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2	142,555	142,292
売上原価		△104,592	△104,699
売上総利益		37,963	37,593
その他の収益		893	1,033
販売費及び一般管理費		△26,871	△26,151
その他の費用		△5,598	△464
営業利益	2	6,387	12,011
金融収益		499	410
金融費用		△822	△660
持分法による投資利益		6,974	1,726
税引前四半期利益		13,038	13,488
法人所得税費用		△4,246	△4,736
四半期利益		8,792	8,752
四半期利益の帰属 親会社の所有者		7,886	7,706
非支配持分		906	1,046
四半期利益		8,792	8,752
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		63.62	62.11
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		63.58	62.10

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益		8,792	8,752
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		58	101
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分		1,131	262
純損益に振り替えられることのない 項目合計		1,189	364
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△2,289	△1,581
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		△2,289	△1,581
税引後その他の包括利益合計		△1,100	△1,217
四半期包括利益合計		7,692	7,535
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		7,080	6,711
非支配持分		612	824
四半期包括利益合計		7,692	7,535

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2018年1月1日残高		10,000	14,956	143,349	△3,600	△773	3,604
四半期利益		—	—	7,886	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△1,990	1,161
四半期包括利益合計		—	—	7,886	—	△1,990	1,161
自己株式の取得及び処分等		—	—	△30	201	—	—
配当金		—	—	△4,720	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	23	—	—	—
株式報酬取引		—	26	—	—	—	—
その他		—	—	—	496	—	—
所有者との取引額等合計		—	26	△4,727	698	—	—
2018年6月30日残高		10,000	14,982	146,508	△2,902	△2,763	4,765

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2018年1月1日残高		—	2,831	167,537	9,465	177,002
四半期利益		—	—	7,886	906	8,792
その他の包括利益		23	△806	△806	△294	△1,100
四半期包括利益合計		23	△806	7,080	612	7,692
自己株式の取得及び処分等		—	—	171	—	171
配当金		—	—	△4,720	△326	△5,046
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		△23	△23	—	—	—
株式報酬取引		—	—	26	—	26
その他		—	—	496	—	496
所有者との取引額等合計		△23	△23	△4,026	△326	△4,353
2018年6月30日残高		—	2,003	170,590	9,751	180,340

当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2019年1月1日残高		10,000	15,096	155,133	△2,903	△2,887	4,264
四半期利益		—	—	7,706	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△1,354	362
四半期包括利益合計		—	—	7,706	—	△1,354	362
自己株式の取得及び処分等		—	—	△35	368	—	—
配当金		—	—	△4,597	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	28	—	—	△31
株式報酬取引		—	△221	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△221	△4,604	368	—	△31
2019年6月30日残高		10,000	14,874	158,234	△2,535	△4,241	4,594

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2019年1月1日残高		—	1,377	178,702	10,553	189,255
四半期利益		—	—	7,706	1,046	8,752
その他の包括利益		△3	△995	△995	△222	△1,217
四半期包括利益合計		△3	△995	6,711	824	7,535
自己株式の取得及び処分等		—	—	333	—	333
配当金		—	—	△4,597	△674	△5,272
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		3	△28	—	—	—
株式報酬取引		—	—	△221	—	△221
所有者との取引額等合計		3	△28	△4,486	△674	△5,160
2019年6月30日残高		—	353	180,927	10,703	191,630

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期利益		8,792	8,752
減価償却費及び償却費		4,898	6,427
減損損失		5,249	—
退職給付に係る資産及び負債の増減額		7	64
受取利息及び受取配当金		△138	△165
支払利息		53	115
持分法による投資損益(△は益)		△6,974	△1,726
固定資産除売却損益(△は益)		53	214
法人所得税費用		4,246	4,736
営業債権、契約資産及び契約負債の増減額		5,709	5,431
棚卸資産の増減額(△は増加)		△4,923	△2,908
営業債務の増減額(△は減少)		△458	△1,296
その他		759	2,752
小計		17,273	22,396
利息及び配当金の受取額		643	815
利息の支払額		△45	△103
法人所得税の支払額		△4,493	△5,353
営業活動によるキャッシュ・フロー		13,379	17,755
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額(△は増加)		△170	81
有形固定資産の取得による支出		△9,565	△9,034
有形固定資産の売却による収入		143	157
無形資産の取得による支出		△348	△327
新株予約権の取得による支出		△626	—
その他		74	116
投資活動によるキャッシュ・フロー		△10,492	△9,007
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		1,549	△701
長期借入金の返済		△135	△117
リース負債の支払額		—	△1,222
自己株式の純増減額(△は増加)		19	43
配当金の支払額		△4,712	△4,591
非支配持分への配当金の支払額		△326	△674
財務活動によるキャッシュ・フロー		△3,606	△7,263
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△720	1,485
現金及び現金同等物の期首残高		44,121	54,039
現金及び現金同等物に係る換算差額		△542	△568
現金及び現金同等物の四半期末残高		42,859	54,956

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	59,814	38,045	36,076	133,936	8,620	142,555	—	142,555
セグメント間売上高	1,201	239	5	1,445	132	1,576	△1,576	—
売上高合計	61,015	38,284	36,081	135,380	8,751	144,132	△1,576	142,555
セグメント利益又は損失 (営業利益又は損失)	10,587	△2,938	1,463	9,112	1,278	10,390	△4,003	6,387
金融収益				—				499
金融費用				—				△822
持分法による投資利益				—				6,974
税引前四半期利益				—				13,038

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益又は損失(営業利益又は損失)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	56,211	40,055	38,221	134,487	7,805	142,292	—	142,292
セグメント間売上高	1,308	344	3	1,655	148	1,802	△1,802	—
売上高合計	57,519	40,399	38,224	136,142	7,953	144,095	△1,802	142,292
セグメント利益 (営業利益)	8,544	3,027	3,359	14,930	868	15,797	△3,786	12,011
金融収益				—				410
金融費用				—				△660
持分法による投資利益				—				1,726
税引前四半期利益				—				13,488

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第2四半期連結会計期間末 (2018年6月30日)		当第2四半期連結会計期間末 (2019年6月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	27,795	22.7	26,223	20.3
トランスポートソリューション事業	54,401	44.5	61,030	47.3
アクセシビリティソリューション事業	32,034	26.2	30,839	23.9
その他	8,122	6.6	10,896	8.5
合計	122,352	100.0	128,989	100.0